

平成 27 年度 事業計画

1. 公益目的事業「石川県民の医療・保健・福祉の増進を目的として理学療法の普及・発展を図る事業」

1) 理学療法を通じた県民の医療・保健・福祉の増進に関する事業

石川県民の医療・保健・福祉の増進を目的として、生活習慣病、スポーツ障害ならびに要介護状態の予防・改善のための健康教室や相談会などを行う。糖尿病や心疾患などの予防・改善のために、医師会や関係団体などとも連携し、県民に対する啓発活動を行う。スポーツ障害については、学校関係者と協力し中高校生への障害予防を早期から啓発し、スポーツ大会への医療的サポートも行う。要介護状態の予防・改善のためには、普及が遅れている訪問リハビリテーションを重点的に啓発するとともに、介護者を支援するための介護相談を開く。それぞれの講師、相談員は、本会会員である理学療法士が当たる。また、各地域で行われている介護認定審査会などが円滑に運営されるよう、自治体に対する委員の紹介を行う。

- ①金沢市スポーツ事業団 水中歩行運動プログラムの指導（年 86 回）
鳴和台市民プール 【健康スポーツ事業部】
- ②石川県体育協会 国体選手強化事業への協力
いしかわ総合スポーツセンター 【スポーツ傷害予防事業部】
- ③高校野球石川県大会サポート事業への参加 【スポーツ傷害予防事業部】
- ④スポーツ傷害予防に関する理学療法士の派遣 【スポーツ傷害予防事業部】
- ⑤特別支援学校「センター的機能充実事業」への協力 【小児療育支援事業部】
- ⑥市町における地域ケア会議の協力 【介護福祉事業部】

2) 理学療法の学術及び技能の向上に関する事業

理学療法の学術及び技能の向上を目的として、理学療法に関する最新の知識・技術を学ぶ研修会を定期的で開催する。医療の進歩や社会動向を鑑みながら、必要性・重要性が高いテーマを検討して研修会の企画を行う。講師は、理学療法士、医師、弁護士などとする。また、研究活動を推進し理学療法の開発を推進することを目的として、理学療法に関する学術大会を開催する。優秀な研究については学術雑誌に掲載し、広く開示する。

- ①理学療法に関する研修 【研修部】
 - 〈神経系〉
 - ・学術研修会「脳血管疾患に対する理学療法」（11 月）
 - 〈運動障害系〉
 - ・スポーツ障害研修会（未定）
 - ・学術研修会「運動器疾患に対する理学療法」（5 月）
 - 〈内部障害系〉
 - ・生活習慣病予防研修会（未定）
 - ・学術研修会「内部障害疾患に対する理学療法」（6 月）

〈生活支援系〉

- ・訪問リハビリテーション研修会（12月）

〈教育管理系〉

- ・臨床実習指導者研修会（2月）

〈日本理学療法士協会研修事業への協力〉

- ・理学療法士講習会（基本編：理論）
 - 「人工股・膝関節の評価と理学療法」（7月）
 - 「骨関節疾患に対する筋力増強運動」（未定）
 - 「骨関節疾患に対する関節可動域運動」（未定）
- ・理学療法士講習会（応用編）
 - 「筋骨格系疾患の段階的診療法」（未定）
 - 「徒手理学療法の基礎的評価と治療」（7月）
 - 「子どもの環境設定と運動療法」（7月）

- ②第25回石川県理学療法学会（3月） 【研究部】
- ③第31回東海北陸理学療法学会（10月） 【研究部】
- ④研究会活動の助成 【研究部】

3) 理学療法士の教育に関する事業

理学療法士養成校の卒前ならびに卒後の教育を充実させることを目的として、研修会開催や学習プログラムの提供を行う。卒前教育として行われている臨床実習が適切かつ効果的に実施されるために、その指導者を対象とした研修会を行う。また、卒後3年間で基礎的な学習カリキュラムを履修し、その後に続く高度な専門理学療法士へのキャリアアップを支援するプログラムを設ける。講師は、大学や養成校の教師や十分な経験のある理学療法士とする。

- ①水中運動指導者養成研修会（10月） 【健康スポーツ事業部】
- ②腰痛予防指導者養成研修会 【生活習慣病予防事業部】
- ③訪問リハビリテーション地域リーダー養成研修会（5月） 【業務推進部】
- ④部門リーダーの養成研修会（2月） 【業務推進部】
- ⑤地域包括ケア推進リーダー育成研修会 【介護福祉事業部】
- ⑥介護予防推進リーダー育成研修会 【介護福祉事業部】
- ⑦新人研修会（5月、6月、9月、1月、2月） 【生涯学習推進部】

4) 理学療法の推進に関する事業

いかなる地域であっても理学療法が支障なく提供され、そのサービスの質が保たれるようにすることを目的として、理学療法の普及活動や調査を行う。理学療法の需要に応じて適切なサービスが提供できるよう、医療・保健・福祉関係者に対する啓発セミナーを開催したり、その対策立案のための調査を行う。また、小規模事業所に勤務する理学療法士にも滞りなく必要な情報が伝わり、業務が適切かつ円滑に行われることを目的として、理学療法士のネットワーク組織を構築し、定期的に情報交換の場を設ける。

- ①地域医療福祉連携研修会（7月）
「地域包括支援センターと理学療法士の協働例と効果」 【介護福祉事業部】
- ②理学療法週間事業の開催（7月12日）
公開実践講座、理学療法パネル展示、進学相談等 【理学療法啓発事業部】
- ③小児療育指導者の情報交換会（2回） 【小児療育支援事業部】
- ④地域理学療法情報交換会
金沢地区（4回）、能登地区（2回）、加賀地区（2回） 【業務推進部】
- ⑤県内理学療法士の実態調査 【調査部】
- ⑥医療・介護保険制度に関する情報収集と提供 【調査部】
- ⑦ニュース等の発行（6月1日、9月1日、12月1日、3月1日） 【ニュース編集部】
- ⑧メールマガジンの配信 【ニュース編集部】
- ⑨新入会員説明会（5月17日） 【総務部】

5) 理学療法に関する刊行物の発行に関する事業

理学療法に関する最新の情報や医療・保健・福祉の増進に寄与する情報を広報することを目的として、機関誌等を発行する。理学療法に関する制度の動向、イベントや研修会の開催などを掲載し、その周知を図る。また、紙媒体だけでなく、インターネット上にホームページを開設し、その中でも関連情報を広く提示する。

- ①広報誌の作成 【広報部】
- ②ホームページの維持管理 【広報部】
- ③石川県理学療法学雑誌 16 巻の発行（3月） 【学術誌編集部】
- ④第 25 回石川県理学療法学術大会大会誌の発行（3月） 【学術誌編集部】

6) 関係団体との連携及び協力に関する事業

医師会をはじめとする医療・保健・福祉関係団体や障害者団体と連携・協力し、県民の公益に寄与することを目的として、他団体が主催する事業への協力・支援を行う。健康イベントへの相談員や、各種協議会・検討会への委員の派遣を行う。また、他団体における公益的な事業については、機関誌や電子メールを通じて広報する。

- ①第 36 回健康づくりフェアの運営協力（4月） 【健康相談事業部】
- ②第 31 回こまつクロスカントリーの運営協力（6月） 【健康相談事業部】
- ③福祉のつどい 2015 の運営協力（9月） 【健康相談事業部】
- ④いしかわのこどもみらいキャンペーン はだしの王国 2015 の運営協力（10月）
【健康相談事業部】
- ⑤糖尿病予防改善事業の運営協力
（糖尿病ウォークラリー、石川県糖尿病週間事業、石川県糖尿病療養指導士研究会等）
【生活習慣病予防事業部】
- ⑥腰痛予防に対するマネジメント事業 【生活習慣病予防事業部】
- ⑦石川県介護福祉総合フェアの運営協力（10月） 【介護福祉事業部】

⑧生活習慣病や介護予防・腰痛予防支援に関する講師推薦等

【生活習慣病予防事業部】

⑨介護福祉に関する講師・委員の推薦等

【介護福祉事業部】

2. その他の事業「福利厚生事業」

理学療法の活動等に係る功労に対する会員表彰や、会員の親睦によって公益事業の円滑化を図るための交流会などを実施する。

①百万石祭り踊り流しへの参加及び市民との交流（6月）

【厚生部】

②会員懇親会（5月、6月、2月）

【厚生部】

③北陸三県役員交流会の開催（11月）

【厚生部】

④慶弔電報の発信および香典の発行

【厚生部】

3. 組織の運営・管理

1) 事務局

①各種会議の開催

【総務部】

定時社員総会（5月17日）、理事会（4月、7月、12月、3月）、
理事連絡会（4月、6月、7月、10月、12月、1月、2月、3月）
拡大役員会（6月）

②議事録の作成・保管

【総務部】

③会員異動の管理

【総務部】

④公文書などの作成、発送、受理、保管

【総務部】

⑤法人登記、指導官庁への報告、届出

【総務部】

⑥会計事務

【財務部】

⑦年間予算原案・年間決算書の作成

【財務部】

⑧財務諸表の作成

【財務部】

2) 委員会

<常設委員会>

①倫理委員会

・理学療法の倫理に関する調査・審査

②表彰委員会

・表彰受賞候補者の推薦と事務手続き
・表彰式の開催

③選挙管理委員会

・役員選挙の運営・管理